



2013年2月15日
東日本旅客鉄道株式会社

八重を育んだ 福島県会津へ！



磐越西線ラッピング列車(719系)の運行について

1月6日より大河ドラマ「八重の桜」が放送開始となったことにあわせ、福島県、極上の会津プロジェクト協議会及びJR東日本は「八重の桜」に関連したラッピングを施した車両「快速あいづライナー」(485系)を1月20日より運行し、観光で訪れるお客さまや地元の皆さまからご好評をいただいています。

今回、磐越西線の普通列車(719系)4編成(8両)にも同様に「八重の桜」のポスタービジュアルや福島県と会津のキャラクター「八重たん」「あかべえ」「起き上がり小法師」をデザインしたラッピングを施し運行することといたしました。

八重を育んだ福島県会津へ、ラッピング列車に乗ってぜひお出掛けください。

1 ラッピング列車(719系)の運行開始日について

- ・2013年2月19日(火)～1編成(2両)
2月22日以降 1編成(2両)
3月6日以降 1編成(2両)
3月23日以降 1編成(2両)
合計 4編成(8両)

2 ラッピング列車(719系)の運行区間について

- ・郡山駅～会津若松駅～喜多方駅間

3 列車の運行時間について

- ・定期列車の一部をラッピング列車で運行いたします。

[ラッピング列車(719系)イメージ]

1編成(2両): 大河ドラマラッピング車両+八重たんラッピング車両

大河ドラマラッピング車両



八重たんラッピング車両

